

平成24年行政事業レビューシート

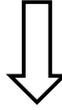
(厚生労働省)

事業名	長期失業者等総合支援事業費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官 伊藤 正史			
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	II-1-1:ハローワークの需給調整機能の強化、労働者派遣事業の適正な運営確保により、労働力需給のミスマッチ解消を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	平成24年4月6日付け職発0406第1号「長期失業者等総合支援事業実施要領」の改正について」等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	長期失業者及び長期失業に至る可能性の高い求職者に対して、公共職業安定所が実施する職業紹介を基軸に、民間職業紹介事業者への委託による総合的な就職支援を実施することによって、長期失業者等の早期再就職を促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	厳しい雇用失業情勢において、1年以上の長期にわたり失業している者(長期失業者)は増加を続け、平成23年末の長期失業者は121万人と高水準にあり、失業者の失業期間の更なる長期化も懸念される。 このため、長期失業者及び長期失業に至る可能性の高い求職者に対して、再就職支援の充実・強化を図るため、公共職業安定所が実施する職業紹介を基軸に、民間職業紹介事業者への委託によるキャリアコンサルティング、就職セミナー、グループワーク、メンタルヘルス相談、職場定着支援などの就職支援を総合的に実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算			83		
		繰越し等					
		計			83	584	1,874
	執行額			37			
	執行率(%)			44.6%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	支援開始者の就職率	成果実績	%			支援実施中	28.0%
		達成度	%			-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	支援開始者数	活動実績 (当初見込み)	人			834	-
						(750)	(3,800)
単位当たりコスト	平成23年度事業は支援実施中のため未算定 (支援期間は平成24年2月から11月末まで)		算出根拠	委託費(執行額)÷支援開始者数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	175	206	・職業講習等委託費(1,620百万円)は、国庫債務負担行為計画による後年度歳出化分(24年度事業に係る委託費を25年度に支払うもの) ・就職支援ナビゲーターの増員			
	職員旅費	1	1				
	委員等旅費	1	1				
	庁費	48	47				
	職業講習等委託費	360	1,620				
	計	584	1,874				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	厳しい雇用失業情勢の中で、平成23年末の長期失業者は121万人と高水準にあり、長期失業者等の再就職支援の充実・強化は急務。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	職業紹介や雇用保険事業は、ハローワークの全国ネットワークを有し、雇用のセーフティネットを担う国が実施すべき事業。特に、長期失業者のような就職困難者には、国の主導による手厚い支援が必要。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	補正予算の要求では、10月以降の経費を計上していたが、補正予算の成立が11月末となったため、事業の準備が遅れ、その期間分の不用額が生じた。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	企画競争により受託事業者を選定。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	過去の関係事業の実施状況を踏まえ、支援内容、委託契約、委託費単価等について検討し、より効果的・効率的に実施できるよう事業を設計。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	委託費は、支援開始者数及び就職者数に基づく単価契約としており、真に必要なものに限定。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	ハローワークの職業紹介を基軸に、民間事業者のノウハウを活用した就職支援を実施することで、支援の充実・強化に相乗効果が見込まれる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	ハローワークの実績を参考に目標を設定。また、その成果実績は、支援期間が終了する平成24年11月末以降に判明する予定。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	目標を上回る活動実績を上げている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	- -
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	<p>本事業は、支援期間を終了していないため、成果実績は未だ判明していないが、引き続き、定期的又は必要に応じて、受託事業者の施設を訪問するなどして、事業の履行状況を的確に把握し、受託事業者に対して必要な指導を行うことで、事業を適切に実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	32

国

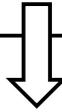
厚生労働省
397百万円



【予算示達】

都道府県労働局(8局)
397百万円

- ・就職支援コーディネーターの配置
- ・職業相談・職業紹介
- ・支援対象者の選定



【企画競争】

A 民間事業者(8社)
360百万円

- ・各種就職支援(キャリアコンサルティング、就職セミナー、グループワーク、メンタルヘルス相談等)

※上記の委託費は予算限度額。実際の支払額は、支援開始者数及び就職者数に基づき算定し、平成24年度に支払う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. 民間事業者(テンプスタッフキャリアコンサルティング(株))			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	各種就職支援の実施経費 (支援開始者数及び就職者数に 基づく単価契約)	122			
計		122	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	テンブスタッフキャリアコンサルティング㈱	各種就職支援(東京地区)	122	随意契約 (企画競争)	
2	㈱東京リーガルマインド	" (神奈川地区)	86	"	
3	㈱シグマスタッフ	" (埼玉地区)	36	"	
4	テンブスタッフキャリアコンサルティング㈱	" (千葉地区)	36	"	
5	キャリアバンク㈱	" (北海道札幌地区)	25	"	
6	キャリアバンク㈱	" (岩手盛岡地区)	18	"	
7	㈱東京リーガルマインド	" (宮城仙台地区)	18	"	
8	学校法人新潟総合学院	" (福島郡山地区)	18	"	
9					
10					